

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法			注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。
				純正部品手配	取付キット類			
					型番	主な付属品		
H23/8~H26/3	13C系	RNS 310 (異形ラジオ)付車 注1					未調査	
		712SDCW (純正ナビ)付車 注2					未調査	
		RNS 510 (HDDナビ)付車 注3	×	取付不可				
H21/5~H23/8	13C系	全車種 注3	×	取付不可				

(注1) H23/8以降車に設定されたRNS 310 (異形パネル一体ラジオ)付車は、未調査で取付可否は不明です。

(注2) H25/4以降車に設定された純正ナビゲーションシステム 712SDCW付車 (Scirocco R、Scirocco R-Line Dynamischに標準)は、未調査で取付可否は不明です。

(注3) RNS 510 (HDDナビゲーションシステム)付車 (H21/5~H23/8車は全車標準で、H23/8~H25/4車はScirocco Rに標準)は、純正ラジオを外すとマルチファンクションインジケータ運動ルートガイドが表示不可になり、マルチファンクション運動オーディオコントロール、ボイスコントロールなどが使用不可になるため、ステレオ交換は推奨しません (物理的には取付キットKLS-VW801D[Ⓞ]/KK-VW202WG[Ⓞ]/KK-VW202DE II[Ⓞ]が使用可能です)。

[取付キット類の主な付属品の記号]

	ダイレクト接続コネクタ		専用パネル、または窓口左右や窓口周囲の隙間を埋めるパネル
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	電源用アンブロック (接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載)		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ		サテライト	
			TS-Z900PRS	TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630	TS-F1640S F1640						TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F	TS-STH100	TS-STX510
3ドア	ドア	①②	⊙	⊙	⊙	⊙	⊙③④	⊙③④													
	インナーバッフル	⑤⑥	⊠	⊠	⊠	⊠	⊠	⊠													
	Rサイド	①②⑧	⊙	⊙	⊙	⊙	⊙④	⊙④										×⑦	×⑦		
	インナーバッフル	⑤⑥⑧	⊠	⊠	⊠	⊠	⊠	⊠													
	Rシェルフ										⊙⑨⑩	⊙⑨									

注記

※H21/5~H26/3車のドアには、インナーバッフルUD-K616（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）を使用して「TS-Z172PRS/TS-Z132PRS（スパーサー使用）」の取付けが可能です。

※H21/5~H26/3車のリアサイドには、インナーバッフルUD-K616（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）を使用して「TS-Z132PRS（スパーサー使用）」の取付けが可能です。

① 純正スピーカーはリベット4点止めで、純正スピーカーを外すとリベット用の穴がφ5（リアサイドはφ5.8）のためタッピングネジは使用できません。従って、スピードナットや取付金具などを別途用意して鉄板側（リアサイドは樹脂パネル側）に取付け、タッピングネジで取付ける必要があります。

② 純正（フロント/リア）ウーファーを外すと純正（フロント/リア）ツイーター部には信号が流れません。従って、純正ツイーターをそのまま使用する場合は、ウーファー用配線の4Pコネクター部をバイパスさせる配線加工が必要です。

③ 16cmカスタムスピーカーは鉄板のスピーカー用穴が塞ぎきれないため、水洩れ防水対策が必要です。

④ 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付ける必要があります。

⑤ インナーバッフルUD-K616（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）/UD-K526（希望小売価格3,500円、税別、2個1組）使用可。なお、リアサイドの場合は、インナーバッフルを付属のボルト/ナットで取付ける際、4点止めのうち後方側の2点は裏側のスペースが壁に近く狭いため、ナットや平座金を先に裏側にあてておいてボルトをねじ込むようにして取付ける必要があります。

⑥ 純正（フロント/リア）ウーファーを外すと純正（フロント/リア）ツイーター部には信号が流れません。従って、車両側配線を使用する場合で純正ツイーターをそのまま使用する場合は、ウーファー用配線の4Pコネクター部をバイパスさせる配線加工が必要です。

⑦ カーテンエアバッグの作動範囲になるため取付不可。

⑧ 純正スピーカーを外す場合は、リアシートクッション、パッケージサイドトリム、リアピラートリム、リアサイドトリムなどを外す必要があり、作業は複雑で時間を要します（特にリアピラートリムの取外しは作業難度が高く、取外す際ははめ込み部をよく確認しながら慎重に行う必要があります）。

⑨ スピーカーの前側と外側をリアシェルフの凸斜面（または段差）にかけて取付けます。

⑩ 中心寄りになります（左右スピーカーの間隔は約50mm位になります）。

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

⊙	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊙	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊠	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	⊠	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
⊠	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

⊙	取付可	▲	取付可（別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スパーサー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。